

< 第一篇 > 助詞與指示

01

第 01 單元：助詞 I

- 01. ～が
- 02. ～を
- 03. ～に
- 04. ～で
- 05. ～へ

日文的助詞，又可細分為「格助詞」、「副助詞」…等不同的種類。本單元所介紹的「が」、「を」、「に」、「で」、「へ」五個「格助詞」，是用來表達其前接的名詞與後面動詞（述語）之間的關係。這五個格助詞，每個皆有數種以上的用法。在 N5 範圍中，已經學習過當中的幾種用法。本單元則是統整這些格助詞在 N4 考試中，其他必須了解的用法。

第 01 單元： 助詞 I

01. ～が

接続：名詞＋が

翻訳：中文以語序位置決定「主體」，無翻譯。

説明：① 表「動作の主體」。用於單純描述說話者看到「第三人稱的某人做某動作（描述人）」。後句會使用動詞。② 表「事物、自然現象的主體」。用於單純描述說話者看到或感覺到「某一個自然現象、或某事物的狀況（描述事物）」。後句可使用動詞以及形容詞。

① ・ ^{あか}赤ちゃんが ^な泣いて いる。 (「～ている」⇒ #41-①)
(小孩在哭泣。)

・ ^{ともだち}友達が ^き来ました。
(朋友來了。)

・ あっ、見て！ ^みパンダが ^{えさ}餌を ^た食べて いるよ。 ^{かわい}可愛い！
(啊，你看！熊貓正在吃飼料耶。很可愛！)

・ あっ、^{やま}山田さんが ^か花瓶を ^わ割りました。
(啊，山田先生把花瓶打破了。)

・ ^{こども}子供たちが ^{こうえん}公園で ^{たの}楽しく ^{あそ}遊んで います。
(小孩們快樂地在公園玩耍。)

・ ^{せいと}生徒たちが ^たグラウンドに 立って います。
(學生們站在操場上。)

辨析：

動詞句第一、二人稱時，動作的主體一般會使用「は」。若使用「が」，則語感上帶有弦外之音，用來強調「正是我…／由我來…」的含義。（「～は」⇒ #11）

・ 私は ^{きのう} 昨日の ^{ごご} 午後、^{こうえん} 公園で ^{あそ} 遊んで いました。

（我昨天下午，在公園裡玩耍。）

・ （あなたは） ^{きのう} 昨日、 ^い どこへ 行きましたか。

（你昨天去了哪裡？）

・ この花瓶は ^{やまだ} 山田さんではなく、私が ^{わたし} 割りました。ごめんなさい。

（這花瓶不是山田打破的，是我打破的。抱歉。）

・ 部長、^{ぶちょう} 今度の ^{しゅつちよう} 出張は、私が ^{わたし} 行きます。

（部長，這次的出差，就由我去吧。）

②・ ^{あめ} 雨が ^ふ 降って います。

（正在下雨。）

・ ^{つき} 月が ^で 出ました。

（月亮出來了。）

・ あっ、バスが ^き 来ました。

（啊，公車來了。）

・ ^{おおあめ} 大雨で ^{はし} 橋が ^{こわ} 壊れました。

（因為大雨，橋壞掉了。）

・ あっ、見て！飛行機が ^み ^{ひこうき} 空を ^{そら} ^と 飛んで いる。

（啊，你看！飛機在天空上飛。）

・ あっ、水が ^{みず} ^{つめ} 冷たいです。

（啊，水好冰。）

・ わあ、星が ^{ほし} きれいですね。

（哇，星星好漂亮啊。）

辨析：

「～が」除了在上述兩項用法中，用於表「主體」外，亦可用來表達感情、能力的「對象」以及主語的「屬性」。[\(⇒ #15\)](#)

隨堂測驗：

01. あっ、見て！鳥（ ） 空を 飛んで いるよ。

1. は 2. が 3. に 4. で

02. あれ？雨（ ） 降って きましたね。

1. は 2. が 3. に 4. で

毎 01. (2) 02. (2)

02. ～を

接続：名詞＋を

翻譯：① 中文以語序位置決定「受詞」，無翻譯。② 脫離…。③ 行經…。④ 度過…。

說明：① 使用他動詞／及物動詞 (⇒ #78) 時，表此動作的「對象」（他動詞／及物動詞的受詞）。② 前方名詞為「場所」，後方動詞為「出る、離れる…」等含有離開語意的自動詞／不及物動詞時，表「離開的起點」。③ 前方名詞為「空間、場所」，後方動詞為「歩く、走る、通る、渡る、行く、来る、帰る…」等含有移動語意的自動詞／不及物動詞時，表「此移動動作的經過場所」。④ 前方名詞為「一段期間」，後方動詞為「過ごす、暮らす、生きる、送る…」等含有度過語意的動詞時，表「度過的時間」。

① ・ごはんを たべた。

(吃了飯。)

・きっぷを か 買った。

(買了票。)

・おんがく き 聴く。(感官活動的對象)

(聽音樂。)

・やくそく わす 忘れた。(思考活動的對象)

(忘了約定。)

・そのことを かちょう はな 話した。(語言活動的對象)

(把那件事情告訴課長。)

・バットで スイカを わ 割る。(形狀變化的對象)

(拿球棒打西瓜。)

・荷物に もつ ホテルの ロビーから へや はこ 運んだ。(位置變化的對象)

(把行李從飯店的大廳搬到房間。)

・あね いっしょ ゆき つく 作った。(產出的對象)

(和姊姊一起做了雪人。)

②・昨日は ^{きのう} 夜の ^{よる} 10時に ^じ 会社を ^{かいしゃ} 出た。^で

(昨天晚上十點離開了公司。)

・東京を ^{とうきょう} 離れて、大阪へ ^{はな} 行った。^{おおさか い}

(離開了東京，去了大阪。)

・大学を ^{だいがく} 卒業して、サラリーマンに ^{そつぎょう} なった。^(「～て」⇒#128-②)

(大學畢業後，成為了上班族。)

辨析：

表起點的「を」與「から」之異同

「を」表離開的起點，「から」表出發的起點，兩者比較如下：

1. 「を」前接的場所，一定是動作主體曾經存在過的地方，因此像是「窓（窗戶）」等，並不是主體曾經待著的地方，則不可使用「を」。

・地震で ^{じしん} ドアが ^{こわ} 壊れて ^{しまったので}、彼は ^{かれ} 窓 ^{まど} (×を／○から) ^{そと} 外に ^で 出た。
(因為地震而導致門壞掉了，所以他從窗戶爬了出來。)

2. 若前接的名詞與「～の中」併用時，只可使用「から」。

・彼は ^{かれ} ご飯の ^{はん} 時だけ、部屋 ^{へや} の ^{なか} 中 (×を／○から) ^で 出る。

・彼は ^{かれ} ご飯の ^{はん} 時だけ、部屋 ^{へや} (○を／○から) ^で 出る。
(他只有在吃飯的時候，才會從房間出來。)

3. 若用於表達「畢業」、「離家出走／離家獨立」等抽象含意時，只可使用「を」。

・彼は ^{かれ} 5年 ^{ねん} かけて、やっと ^{だいがく} 大学 (○を／×から) ^で 出た。
(他花了五年，總算從大學畢業了。)

・家 ^{いえ} (○を／×から) ^で 出て、一人暮らし ^{ひとりぐ} を ^{はじ} 始めた。
(他離開家裡，開始了獨居生活。)

- ③・海を ^{うみ} 渡^{わた}って、日本へ ^{にほん} 来^きました。

(遠渡重洋，來到了日本。)

- ・廊下を ^{ろうか} 走^{はし}ると 怒^{おこ}られます。(「～(ら)れる(被動)」⇒#91)

(在走廊奔跑，會被罵喔。)

- ・誰も ^{だれ} いない ^{こうえん} 公園を ^{ひとり} 一人^{とお}で 通^{とお}った。

(我獨自一人經過了沒有人的公園。)

- ・この^{みち}道を ^い まっすぐ 行^いって ください。

(請往這條路直直走下去。)

- ④・ここで ^{いっしょう} 一生^すを 過^すごします。

(我要在此度過一輩子。)

- ・不幸な ^{ふこう} 人生^{じんせい}を ^{おく} 送^{おく}った。

(我度過了一個不幸的人生。)

- ・今^{いま}を ^い 生^いきる。

(活在當下。)



隨堂測驗：

01. 休みの 日は いつも 家で 家族と ご飯 () 食べます。

1. が 2. に 3. を 4. と

02. 兄は 父と 喧嘩して 家 () 出て しまった。(「～てしまう」⇒#47-②)

1. に 2. が 3. を 4. から

01. (3) 02. (3)

03. ～に

接続：名詞＋に

翻訳：① 中文以語序位置決定「對象」，無翻譯。② 有…。在…。

③ 在…（長了／出現了…）。

説明：① 前方名詞為「人」，後方動詞為有方向性的動作，如「会う、触る、ぶつかる」（等接觸語意動詞）；或「話す、聞く、知らせる、教える、電話する」（等發話語意動詞）；或「頼る、憧れる、従う」（等心態語意動詞）時，表此動作的「對象」。② 前方名詞為「空間、場所」，後方動詞為「ある、いる、存在する、ない」等表存在的少數幾個「靜態動作」的動詞時，則表某物的「存在場所」。此時多會使用「～に～が ある／いる」、「～は～に ある／いる」的句型。③ 前方名詞為「空間、場所、人的身體內部或部分」，後方動詞為「咲く、生える、（子供が）できる、生まれる」等動詞時，則表「某物於某內部空間無中生有、發生、出現」語意的動詞，則表達此物的「出現場所」。

①・昨日 ^{きのう} 先生に ^{せんせい} 会いました。^あ

（昨天見了老師。）

・やめて ください。私の ^{わたし} お尻に ^{しり} 触らないで ^{さわ} ください。

（請住手！請不要摸我的屁股！）

・友達に ^{ともだち} 私の ^{わたし} 秘密を ^{ひみつ} 教えました。^{おし}

（我告訴了朋友我的秘密。）

・ホテルに ^つ 着いたら、私の ^{わたし} に ^{でんわ} 電話して ください。（「～たら」⇒#54-②）

（到了飯店之後，打電話給我。）

・私は ^{わたし} あの ^{ひと} 人に ^{あこが} 憧れて います。

（我很仰慕那個人。）

・皆さん、学校では ^{みな} 先生に ^{がっこう} 従いましょう。^{せんせい} ^{したが}

（各位，在學校要聽老師的話喔。）

- ②・机の ^{つくえ} 上に ^{うえ} 本が ^{ほん} ある。

(桌上有書。)

- ・テーブルの ^{した} 下に ^{かわい} 可愛い ^{いぬ} 犬が いる。

(桌下有隻可愛的小狗。)

- ・あなたの ^{ほん} 本は ^{つくえ} 机の ^{うえ} 上に ある。

(你的書在桌子上。)

- ・鈴木さんの ^{いぬ} 犬は テーブルの ^{した} 下に いる。

(鈴木先生的狗在桌子下。)

- ・駅前に ^{えきまえ} スーパーが ある。

(車站前有間超市。)

- ・この部屋に ^{へや} テレビは ない。(否定：(×) テレビが→(○) テレビは)

(這房間裡沒有電視。)

辨析：

使用「～に ～が ある／いる」時，為說話者單純敘述當下所看到事物（此處的「が」的用法，為第 01 項文法的第②項用法）。而使用「～は ～に ある／いる」時，則是針對尋找特定人、事物時所給予的回答。

- ・あつ、机の ^{つくえ} 上に ^{うえ} 新しい ^{あた} 本が ^{ほん} ある。読んでも ^よ いい？ (「～でもいい」⇒ #39)

(啊，桌上有一本新書。我可以讀嗎？)

- ・A：私の ^{わたし} 本は ^{ほん} どこに あるの？ (「～の」⇒ #64-①)

(A：我的書在哪裡呢？)

- B：あなたの ^{ほん} 本は ^{つくえ} 机の ^{うえ} 上に あるよ。

(B：你的書在桌上喔。)

「机の 上に 本が ある」，相當於英文的「There is a book on the desk.」；而「本は 机の 上に ある」則相當於英文的「The Book is on the desk.」。兩者的差別在於「a book」（不特定）與「the book」（特定）。

③・庭に ^{にわ} きれいな ^{はな} 花が ^さ 咲いた。
(庭院裡開了漂亮的花。)

・あごに ひげが ^は 生えた。
(下巴長了鬍鬚。)

・足に ^{あし} たこが できた。
(腳長繭了。)

・妻に ^{つま} ^{あか} 赤ちゃんが できました。
(我老婆懷孕了。)

・鈴木さんに ^{すずき} ^{あか} 赤ちゃんが ^う 生まれました。
(鈴木小姐的小孩出生了／生了個小孩。)



隨堂測驗：

01. ほら、あそこ () 男の子 () いますね。

1. は／に 2. に／が 3. は／が 4. で／が

02. 顔 () ニキビが できました。

1. に 2. は 3. が 4. を

毎01.(2) 02.(1)

04. ～で

接続：名詞＋で

翻訳：① 在…做…。② 滿…。

説明：① 前方名詞為「空間、場所」，後方動詞為「動態動作」時，則表動作者在此空間實行的「動態動作」。② 若後方使用「いっぱいだ」，或「満たす／満たされる、溢れる」等表示「充滿、溢出」的詞彙，則表某空間（主語部分）「充滿」了此物品。

- ①・子供たちが 公園で 遊んで いる。
(小孩們在公園玩耍。)

- ・春日さんは いつも 教室で 寝て います。
(春日先生總是在教室睡覺。)

- ・私は 日本の 大学で 経済の 勉強を しています。
(我在日本的大學學習經濟。)

- ・今日、会議室で 昼ご飯を 食べました。
(今天在會議室吃了中餐。)

- ・室内で たばこを 吸わないで ください。 (「～ないでください」⇒ #34)
(請不要在室內吸菸。)

- ・今夜、お寺で 法事が あります。
(今天晚上在寺廟舉行法會。)

辨析：

表場所的「を」與「で」之異同

- ・川で 泳いだ。

- ・川を 泳いだ。

本項用法「～で」，用於表達「動作場所」。而第2項文法「～を」的第③項用法則是用於表

達「經過場所」。上述兩句的不同，在於「川で泳いだ」的語感偏向「在河川做游泳這個動作」；而「川を泳いだ」的語感則是偏向「在河川廣範圍移動遨遊，或從左岸游渡到右岸」。

・公園^{こうえん}で 歩^{ある}いた。

・歩道^{ほ どう}を 歩^{ある}いた。

・公園^{こうえん}で 歩道^{ほ どう}を 歩^{ある}いた。

同理，「公園で歩いた」表示「在公園這個範圍內，做步行這個動作」之意；「歩道を歩いた」則是表示「沿著步道一直移動，走下去。行經步道」之意。亦可將兩者合併為一句話「公園で歩道を歩いた」，意指「在公園這個範圍內，沿著步道一直移動，做行經步道這個動作」。

辨析：

表場所的「に」與「で」之異同

本項用法「で」，用於表達「動作場所」。而第 3 項文法「～に」的第②項用法則是用於表達「存在場所」。「で」後方使用的動詞為「動態動作」；「に」後方使用的動詞則為「ある、いる」等「靜態存在」的動詞。

・教室^{きょうしつ}で ご飯^{はん}を 食^たべます。（動態動作）
（在教室吃飯。）

・教室^{きょうしつ}に 学生^{がくせい}が います。（靜態存在）
（教室裡有學生。）

此外，「ある」這個動詞有兩種意思。一為靜態的「存在」之意，一為動態的「舉行」之意。因此就有如第六句例句，若要表達動態舉行的語意時，必須使用表動態動作的助詞「で」。

・お寺^{てら}に 仏像^{ぶつぞう}が あります。（佛像「存在」之意）
（寺廟裡有佛像。）

・お寺^{てら}で 法事^{ほうじ}が あります。（「舉行」法會之意）
（在寺廟舉行法會。）

②・スーパーは ^か 買い物客で ^{ものきゃく} いっぱいです。
(超市滿是買東西的客人。)

・本日は ^{ほんじつ} 予約で ^{よやく} いっぱいです。
(今天預約都滿了。)

・観光地の ^{かんこう ち} 駐車場は ^{ちゅうしゃじょう} 車で ^{くるま} 溢れて ^{あふ} いる。
(觀光地的停車場停滿了車子。)

・私の ^{わたし} 心は ^{こころ} あなたの ^{あい} 愛で ^み 満たされて いる。
(我的心，被你的愛塞滿滿的。)



隨堂測驗：

01. 昼ご飯は 食堂 () 食べて ください。

1. が 2. で 3. に 4. は

02. 今日 鈴木さんの 家 () パーティーが あります。

一緒に 行きましょう。

1. に 2. が 3. で 4. を

毎 10 (2) 02 (3)

05. ～へ

接続：名詞＋へ

翻訳：往…。朝…。向…。

説明：前方名詞為「空間、場所」，後方動詞為移動語意的動詞，用於表「主語朝某方向移動」。

- ・（私は）^{わたし} 明日^{あした} 友達と^{ともだち} デパートへ^い 行きます。

（我明天要和朋友去百貨公司。）

- ・（私は）^{わたし} お正月に^{しょうがつ} 実家へ^{じっ か} 帰ります。^{かえ}

（過年的時候我要回老家／娘家。）

- ・昨日、友達が^{きのう} ^{ともだち} うちへ^き 来ました。

（昨天朋友來了我家。）

- ・あの^{ひ こう き} 飛行機は ニューヨークへ^む 向かった。

（那飛機朝向紐約出發了。）

- ・姉は^{あね} テレビ局へ^{きょく} ファンレターを^{おく} 送った。

（我姊姊寄了粉絲信給電視台。）

辨析：

表移動方向的「へ」與「に」之異同

- ・お正月に^{しょうがつ} 実家へ^{じっ か} 帰ります。^{かえ}

- ・お正月に^{しょうがつ} 実家に^{じっ か} 帰ります。^{かえ}

本項文法「へ」用於強調「移動的過程」，而 N5 學習到的表目的地的「に」，則是強調「移動的結果」。大多的情況下兩者可以互換（上述五個例句皆可替換為「に」）。但若動詞本身的語意，就是強調「結果」，如「着く」（到達）等詞彙，則不適合使用強調移動過程的「へ」。

○ ^{あね}姉は ^{えき}駅に ^つ着きました。

× ^{あね}姉は ^{えき}駅へ ^つ着きました。（必須改為「に」）



隨堂測驗：

01. 昨日 電車で 新宿（ ） 行きました。

1. へ 2. を 3. と 4. が

02. 駅（ ） 着いたら、私に 連絡して ください。

1. へ 2. に 3. を 4. は

解 01. (1) 02. (2)

1. あっ、見て！お猿さん（ ） 木を 登って いるよ。
1 の 2 を 3 が 4 で
2. 彼は 今、部屋で 音楽（ ） 聴いて います。
1 で 2 を 3 が 4 に
3. 会議の 時間は 彼（ ） 聞いて ください。
1 で 2 を 3 が 4 に
4. 兄は 16歳の時 家（ ） 出て、東京に 行きました。
1 を 2 に 3 が 4 から
5. 家の 前（ ） 大きい 川が あります。
1 を 2 で 3 に 4 が
6. 今夜、 文化センター（ ） コンサートが あります。
1 に 2 で 3 が 4 へ
7. 日曜日ですから、公園は 人（ ） いっぱいです。
1 で 2 の 3 を 4 と
8. 昨日の 午後、羽田空港（ ） 着きました。
1 へ 2 で 3 が 4 に
9. 明日、 大阪（ ） 行きます。
1 に 2 で 3 が 4 を
10. 先生の かばん（ ） あの 机の 上（ ） あります。
1 に／が 2 が／に 3 は／に 4 に／は